

DCS - P1J

この度は弊社製品「デイルイトシステム」をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。本製品はフロントLEDポジションランプをデイルイト化するキット。本製品を安全にご使用して頂く為に、装着ならびご使用前に必ず本説明書を読んで、内容を十分に理解のうえ取り付け作業をおこなって下さい。

【使用上の注意】

- ポジションランプをデイルイト化した場合、ポジションランプは『その他の灯火』としての扱いになります。
- この場合本来の車幅灯がなくなってしまう為、弊社ウインカーポジションを装着し車幅灯として使用して下さい。
- 車検の解釈については、検査官自身の判断によってまいります。車検時にはノーマル状態に戻してから検査を受けて下さい。

⚠警告 死傷につながる恐れがある事故を未然に防ぐ為の事項を示してあります。

- 本製品および付属品は確実に固定し、運転の妨げや不安定な場所への設置をしないでください。事故の原因となります。
- 車両異常が発生した場合は、装着状態で走行を続けしないでください。専門業者による点検と整備を行ってください。
- 本製品の加工・分解は事故、火災、感電、部品の破損の原因になります。改造されている場合は保証の対象外になります。
- エンジン、ラジエーター、排気等の高温箇所には本製品やハーネスを設置しないでください。破損の原因になります。
- 本製品はDC12V専用です。12V/24V兼用車、24V車には使用しないで下さい。火災の原因になります。
- 使用しない配線はテープを巻き絶縁処理を行って下さい。ショートにより火災、電装品の破損の原因になります。
- カブラーを取り外す際はカブラーを持って取り外してください。ハーネスを引っ張って外すとハーネスの破損によりショートの原因になります。

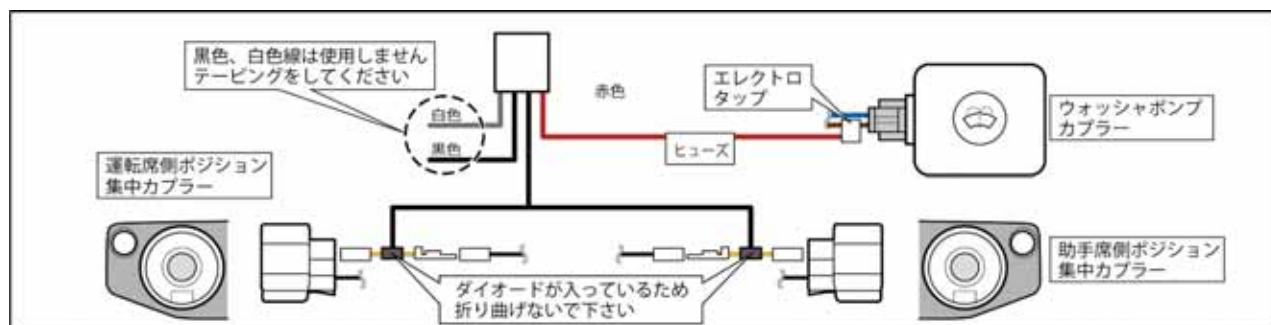
⚠注意 または、車両や商品の損傷を未然に防ぐ為の事項を示してあります。

- 取り付け作業は専用設備をもった専門の業者に必ず依頼し、エンジンを停止させ安全な場所で行ってください。
- ノイズの発生する場所に配線を取りまわすと誤動作の恐れがあります。
- 製品を分解もしくは改造して使用した場合、当社では一切責任を負うことが出来ません。

●内容物

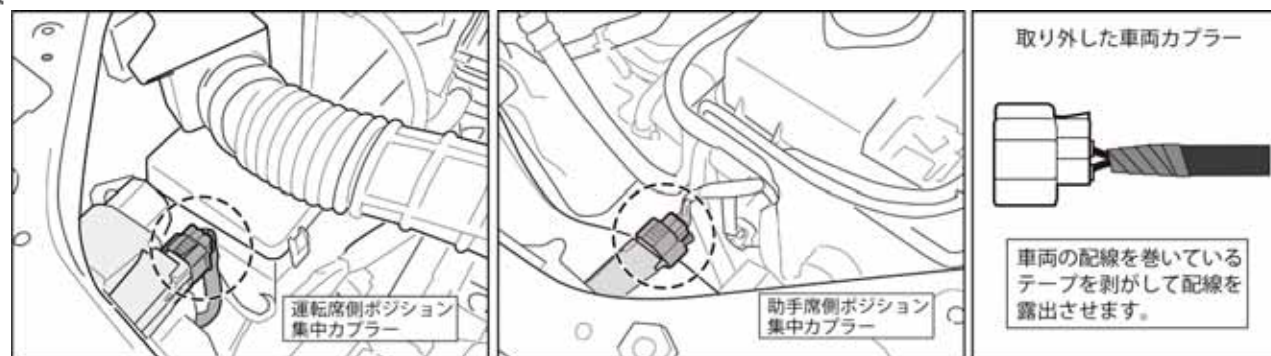
- DCSハーネス一式 熱収縮チューブ×2 ●エレクトロタップ ●タイラップ×4

●配線図

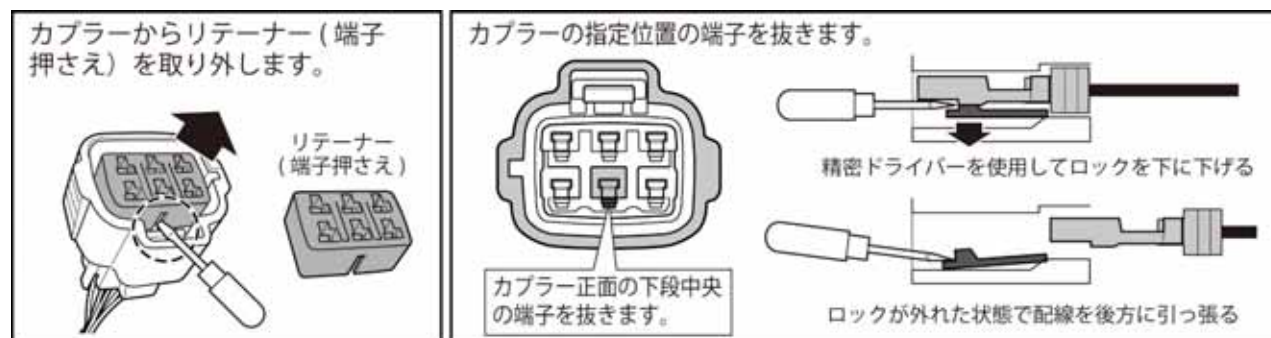


●車両への取付方法

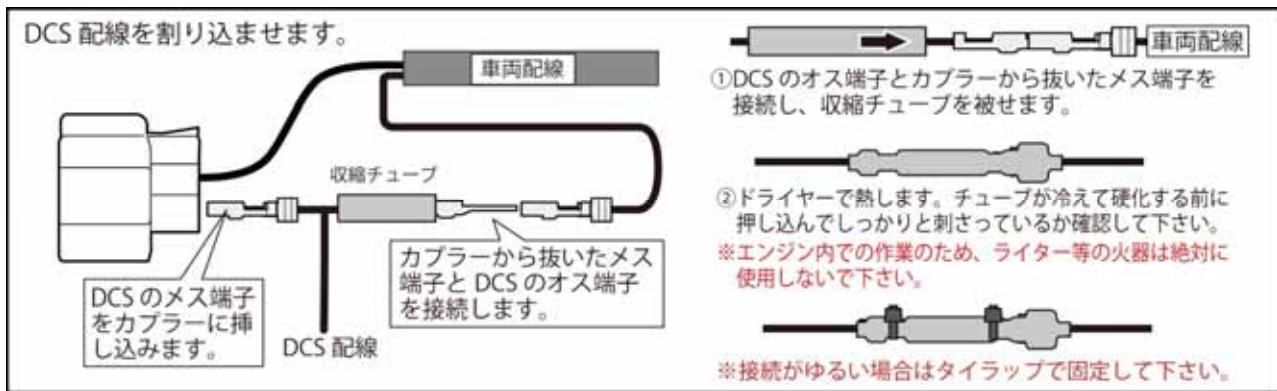
- ⚠注意 ●作業をする際はエンジンを切った状態で作業を行って下さい。
- 取付作業はバッテリーを外さずにおこなって下さい。アイドル学習、他設定がリセットされます。



1 運転席、助手席両方の指定のカブラーを取り外し、配線保護のテープを剥がして配線を露出させます。



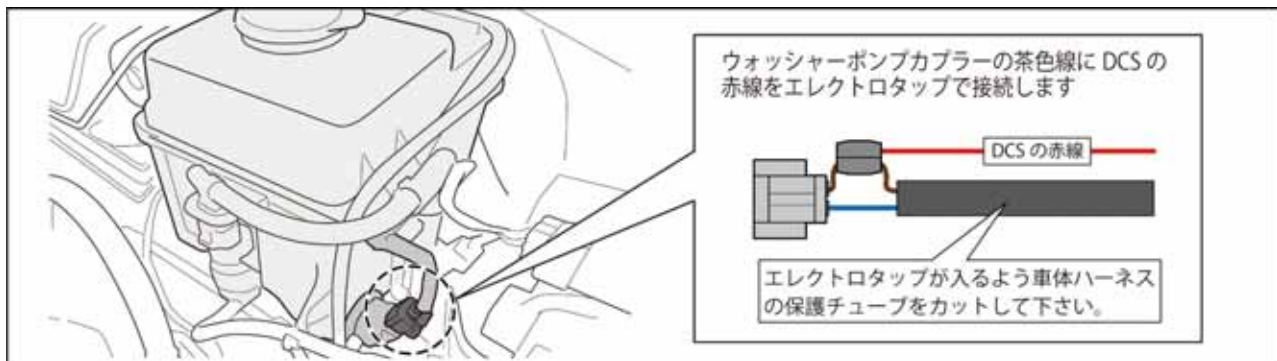
- 2 取り外したカブラーからリテーナー(端子押さえ)を取り外します。※リテーナーを無くさないよう注意して下さい。
3 指定位置の端子をカブラーから抜きます。※カブラーのロックを折らないよう慎重に作業して下さい。



4 カプラーから端子を抜いた場所にDCS配線を接続します。

5 抜いた端子にDCS配線を接続して収縮チューブを被せてドライヤーで硬化させます。

※収縮チューブが硬化したあとに抜けないか確認をして下さい。ゆるい場合は両端をタイラップで固定して下さい。



6 DCSの赤線をウォッシャーポンプカプラーの茶色線にエレクトロタップで接続します。

●使用方法

●エンジンをかけると自動でポジションランプが点灯します。



デイルイト化のためライトスイッチでのOFFはできなくなります。
ノーマルに戻すには配線をすべて元の状態に戻して下さい。

●トラブルチェック



【エンジンをかけてもポジションが点灯しない】

- カプラーがしっかり刺さっているか確認して下さい。
- DCS赤線のエレクトロタップしっかりとロックして導通しているか確認して下さい。
- ヒューズが切れていないか確認して下さい。